

2022 年度 教 員 活 動 報 告 書

学部学科名／部局名	職名	氏名
文学部人間関係学科	教授	児玉 弥生
専門分野		
教育学・教育経営学		

1 教育領域			
(1) 教育担当実績 ※ 90分授業 1限 9:00～、2限 10:40～、3限 13:00～、4限 14:40～、5限 16:20～、6限 18:00～、7限 19:40～			
学部 1学期・科目名	曜日・時限	学部 2学期・科目名	曜日・時限
教育制度論	月曜・2限	教育課程論	月曜・4限
教育原理	月曜・4限	教育課程論	月曜・6限
教育原理	月曜・6限	演習 A-2	火曜・3限
演習 A-1	火曜・3限	演習 B-2	火曜・4限
演習 B-1	火曜・4限	教育実習 1	水曜・6限
教育実習 2	水曜・6限	教職実践演習	水曜・6限
教育学概論	金曜・5限		
大学院 1学期・科目名	曜日・時限	大学院 2学期・科目名	曜日・時限
特別研究基礎	水曜・7限	教育制度論	月曜・7限
		特別研究 1	火曜・7限
修士論文指導	学生数	博士論文指導	学生数
(2) FD 活動 <研修参加、授業改善への取り組み等> (200 字程度)			
本年度は「コロナ禍における就職活動について」「対面授業再開を受けた学修行動と学生生活の経年比較」「外部からの不審者侵入時の対応について」「学生への接し方と教職員として学生の相談を受ける際の基本について」「FD 活動を学内外へ可視化する試み」「『環境問題事例研究』での取組」ダイバーシティ研修会等を内容とする研修に参加。ゼミでは事前学習用動画を作成。			
(3) その他 <上記以外の特筆すべき教育活動、学習相談への対応、正規の授業時間外の教育活動等> (200 字以内)			
大学院進学希望者からの相談への対応。卒論指導(2 学期授業後終了後、新年度開始までの間のフォロー)			

2 研究領域	
(1) 公表された研究成果(過去3年間)	
【2020 年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	発表年・月
KAMISHIBAI (JAPANESE PAPER THEATER) IN PBL AS A SUPPORT OF ENVIRONMENTAL EDUCATION LEARNING, Journal of Education & Human Resources, Vol 1, No 2, pp.23-26 (共著)	2020 年 10 月
Characteristics of Environmental ESD in the Adiwiyata Program and Changes of Teachers: A Case of Adiwiyata Schools in East Java, Indonesia, 北九州市立大学文学部人間関係学科紀要第 28 巻,pp.97-110(共著)	2021 年 3 月
【2021 年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	発表年・月
A literature review of the implementation of School-Based Environmental ESD in Indonesia, 北九州市立大学文学部人間関係学科紀要第 29 巻,pp.49-55(単著)	2022 年 3 月
Using Kamishibai Media in Thematic Learning to Increase Students' Knowledge of Environmental Education, Jurnal Presipitasi Vol 18, No 3, 2021, 377-385(共著)	2021 年 9 月
The implementation of environmental education-based curriculum towards Adiwiyata predicate school. Case study: an elementary school in Subang City, West Java, Indonesia, International Conference on Research Collaboration of Environmental Science, doi:10.1088/1755-1315/802/1/012011(共著)	2021 年 7 月
【2022 年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	発表年・月
Environmental Education in Elementary School With Kamiholo: Kamishibai and Hologram as Teaching Multimedia, Jurnal Pendidikan IPA Indonesia 11(2) DOI: 10.15294/jpii.v11i2.31918(共著)	2022 年 7 月
(2) 外部資金(過去3年間)	
【2020 年度】 科研費等外部資金名	
申請	公益財団法人日本生命財団環境問題研究助成「流域連携による環境防災 ESD プログラムの実施とその効果の測定」(代表)
【2021 年度】 科研費等外部資金名	
申請	科研費基盤研究 C(一般)「河川流域による環境・防災教育の実施と効果測定:ジャワ島と九州の比較研究」(研究分担者)
【2022 年度】 科研費等外部資金名	
申請	公益財団法人日本生命財団・環境問題研究助成「ロンボク島ジャンコク川流域における環境防災 ESD の実践」(代表)
採択	国立研究開発法人科学技術振興機構・さくら招へいプログラム「探究型環境・防災 ESD プログラム及び教材開発に

申請	関する共同研究のための体験と交流」(実施主担当者) 公益財団法人平和中島財団・アジア地域重点学術研究助成「インドネシア・ロンボク島ジャンコク川を取り巻く地域環境改善教育」(代表)
(3) 当該年度の学会活動 <座長、討論者、パネリスト、委員、受賞、特許他実用新案等>	
(4) その他 <上記以外の当該年度における特筆すべき研究活動> (200字以内) 大学院進学希望者からの相談に対する助言	

3 管理運営領域	
(1) 全学業務 <役職等、委員会等> 学生部委員、学士部会検討委員会委員、図書委員	
(2) 部局内業務 <ワーキング・グループ、委員等>	
(3) 広報活動業務 <大学説明会、高校訪問、出張講義、高大連携、オープンキャンパス等>	実施年月日
オープンキャンパス	2022年7月16-17日
スプリングスクール	2023年3月27日
(4) その他 <上記以外の特筆すべき管理運営業務、部活動やサークルの部長、顧問等>	

4 社会貢献領域	
(1) 主体的活動 <地域課題解決のための活動(事業やプロジェクト等)>	
(2) 支援活動 <外部からの依頼により行った活動(学外委員会や審議会等の委員等)> 築上町子ども・子育て会議委員	
(3) 講演活動 <講演、公開講座、各種研修講師、シンポジウム、メディアへの出演等>	実施年月日
Invited Speaker in the public lecture of UNPAK, Elementary Education and “Rika-banare (disinterest in science)” in Japan (online)	2022年10月19日
(4) その他 <上記以外の特筆すべき社会貢献活動>	